

担当課	高齢者福祉課	改善項目	(5)老人福祉センターの管理運営の委託			
改善内容	施設の機能、開館日等の見直しによる施設の弾力的な運営を行うため、湊松園の管理運営を民間に委託する。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
			設計委託	改修工事	委託実施	10,000
		改善効果額計(千円)				

担当課	斎場	改善項目	(6)斎場管理運営の委託			
改善内容	斎場の管理運営業務についての民間委託を実施することにより、効率的な施設運営を推進する。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		検討	実施			
			9,200			
改善効果額計(千円)		9,200				

担当課	清掃総務課	改善項目	(7)ごみ収集・運搬業務の見直し			
改善内容	効率的なごみ収集・運搬体制の推進を図るため、非常勤職員や民間業者の活用など収集運搬コストの削減についての検討を更に進める。当面、駅前地区などにおいて夜間早朝収集のモデル実施を行い、その結果を踏まえて今後の方向性を決定する。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		モデル実施	方向性の決定			
		53,100	106,200	17,700		
改善効果額計(千円)		177,000				

担当課	都市交通計画課	改善項目	(8)駅自由通路等維持管理業務の委託			
改善内容	相模原市で管理している構内エレベーター( JR古淵駅2基、JR原当麻駅1基)をJR東日本へ移管することにより、管理形態の明確化を図ると共に、施設維持管理料の削減を図る。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		協議・検討	施設修繕	移管		
				4,000		
改善効果額計(千円)		4,000				

担当課	教育総務課	改善項目	(9)学校作業員業務の見直し			
改善内容	退職者不補充とし、非常勤職員の活用を図りながら、学校作業員業務を順次民間に委託する。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		新設校2校委託 11,350	新設校1校委託 退職者不補充 61,610	27,970	既存校委託 →	
		改善効果額計(千円)		100,930		

担当課	学校保健課	改善項目	(10)給食調理業務の委託			
改善内容	学校給食調理業務の効率化を図るため、非常勤職員の活用等により退職者不補充を実施しつつ、順次民間委託に切り替える。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		2校委託 192,000	4校、1センター委託 239,000	4校委託 180,000	順次、民間委託	
		改善効果額計(千円)		611,000		

担当課	生涯学習課	改善項目	(11)市民ギャラリーの管理運営の委託			
改善内容	相模原市民ギャラリーの管理運営について、その業務を財団等民間へ委託することを検討する。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		委託について検討 方向性の決定	具体的方策 の検討	実施		
		改善効果額計(千円)				

担当課	図書館	改善項目	(12)図書館の管理運営の見直し			
改善内容	図書館の効率的な運営を図るため、管理運営体制の見直しを図る。 図書館業務の内容に応じた業務委託範囲の拡大を検討する。 非常勤特別職(図書館利用相談員)の活用をさらに図る。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		調査・検討	調査・検討	調査・検討	一部実施	
		改善効果額計(千円)				

担当課	警防課救急対策室	改善項目	(13)救急技術指導の促進			
改善内容	(社)相模原市防災協会の活用等により、救急の技術指導を推進し、市民の救命技術の向上を図る。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		調査・検討	委託実施			
				590	1,180	
		改善効果額計(千円)		590		

担当課	予防課	改善項目	(14) (社)相模原市防災協会との連携強化			
改善内容	(社)相模原市防災協会への業務委託を段階的に推進し、業務の軽減・効率化と市民サービスの向上を図る。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		各課との調整	順次実施			▶
		改善効果額計(千円)				

#### 4. 行政評価制度の拡充

担当課	行政改革・中核市推進課	改善項目	(1)行政評価制度の充実			
改善内容	行政評価制度のうち、施策評価・事業事前評価を平成14年度より実施をするほか、大規模事業評価制度の導入についての検討を行う。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		・施策評価の実施 ・事業事前評価の実施 ・大規模事業評価の検討	・大規模事業評価の実施			
		改善効果額計(千円)				

#### 5. 行政サービスの向上

担当課	事務管理課・戸籍住民課	改善項目	(1)窓口業務のあり方の検討			
改善内容	申請及び届出等の手続きが大部分オンライン化される電子市役所への動きの中で、市民サービス提供時間についても、そのあり方を検討する。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		調査・検討	方向性決定			
		改善効果額計(千円)				

担当課	事務管理課・職員研修室	改善項目	(2)職員の接遇能力の向上			
改善内容	職員の接遇能力の向上を図り、市民の好感度、満足度を高める。 市民応接マニュアルの策定、研修の充実等により、職員の接遇能力の向上を図る。 窓口サービスについての市民による評価を実施する。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		検討・実施				
		改善効果額計(千円)				

担当課	行政改革・中核市推進課	改善項目	(3)市民の満足度調査の実施			
改善内容	個々の施策や事務事業が市民の望む形で実施されているかどうか、市民満足度調査を実施する。 これにより、市民の満足の状態や市民ニーズの把握に努め、事業の改善や新たな施策展開につなげる。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		検討	実施			
		改善効果額計(千円)				

担当課	行政改革・中核市推進課	改善項目	(4)W.W.W.運動の展開			
改善内容	行政課題や市民からの要望等に対して、誰が(Who)、何を(What)、いつまでに(When)どのようにするのかを明確にするための運動を自治体CIと連動して展開する。 また、意思決定、事務処理の迅速化を図るための取組みを行う。	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		検討・実施				
		改善効果額計(千円)				

担当課	文化国際課 行政改革・中核市推進課 関連各課	改善項目	(5)自治体CI運動の展開			
改善内容	市制施行50周年に合わせ、自治体CIに取り組み、「相模原らしさ」を確立し、市民サービスの向上につなげる。 ・窓口等における職員の接遇能力の向上 ・シンボルマークの制定 ・市のイメージソングの創作 など	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		検討	市制50周年CI事業準備	市制50周年CI事業の実施		
		改善効果額計(千円)				

担当課	市街地整備課	改善項目	(6)市営自動車駐車場の利用促進			
-----	--------	------	------------------	--	--	--

改善内容	<p>平日利用の向上</p> <p>平日利用及びパーク・アンド・ライド等利用を促進する料金体系(平日定期)を検討する。</p> <p>路上駐車削減</p> <p>来街者の利便性を向上するとともに、路上駐車車両の市営自動車駐車場への誘導を促進するために利用時間を延長する。</p>	改善プログラム			
		14年度	15年度	16年度	17年度以降
		実施			
		8,250			
改善効果額計(千円)			8,250		

担当課	相・南・北査察指導課	改善項目	(7)休日における防火管理講習会の実施			
改善内容	<p>現在、防火管理者資格取得講習会を年間平日に9回実施しているが、その内1回を土、日曜日に実施し、受講者の利益性向上を図る。</p>	改善プログラム				
		14年度	15年度	16年度	17年度以降	
		調査・検討	実施			
		改善効果額計(千円)				